

令和6年度

学生によるオレンジリボン運動

常磐短期大学 実施報告書



実施主体 幼児教育保育学科 赤木ゼミナール

- 実施内容
- ・学科内でオレンジリボンの作成
 - ・大学構内で啓発活動(ポスター掲示・リボンの配布)
 - ・大学図書館にブースの設置

①事前に取り組んだ内容

- ・授業で、児童福祉、社会的養護、児童虐待などについて学修していた。
- ・Google フォームで児童虐待に関するクイズを作成した。
- ・クイズの二次元バーコードを載せた啓発ポスターを自作した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・幼児教育保育学科の学生約 200 名でオレンジリボンの作成を行った。
- ・大学構内の掲示板 15 か所に自作の啓発ポスターを掲示した。
- ・常磐大学の学生を対象に、オレンジリボンの配布を行った。
- ・学科祭にて、活動報告を行うとともに、児童虐待に対する意見を集約した。
- ・大学図書館にブースを設置し、児童虐待に関連する本の書評展示を行った。
- ・学科の公式 Instagram にて活動報告を行った。

③オレンジリボン運動を終えて…

オレンジリボン運動を通して、「子どもの笑顔を増やすために自分にできることはないか。」と感じている人がこんなにも沢山いることを実感しました。この活動の存在は、そんな人たちが動き出そうと思える機会になっていると思います。

私たちは、今後子どもと関わる可能性のある大学生を対象に啓発活動を行うことで、児童虐待の予防を意識して取り組むことができました。また、将来保育者となる私たちが専門職としてどう関わっていくべきか、考え直すことができました。

今後も、子どもの未来を保障する立場になることへの自覚を持ち、活動に参加していきたいです。

